

国際ロータリー第 2540 地区

# 週報かたがみ

潟上ロータリークラブ

2023-24 第 31 号

会長 安井 信英

第 2700 例会

2024/2/20

「ブルームッセあきた」情報研修室



世界に希望を生み出そう

◇13:00 点鐘

◇ロータリーソング『奉仕の理想』

◇会長の時間

今日は 2700 例会、区切れの良い例会です。

今日は少し肌寒く感じますが、昨日は県下、20°Cと全国ニュースになるほど 2 月では前例のない暖かさでした。今後、このような天候が続くのか…そうなるとスタッドレスタイヤも不要になるのかな、という冗談さえ出る昨今です。

こんな天候ですので、大災害でも起こらなければよいが、と思います。「今年は雨が多くなりそうだ」という年配の方がいます。雪が少ないと田圃の水量にも影響するという方もいます。あまり極端な天候が続くと心配になってしまいます。

この後、会長エレクトの一関さんから「次年度役員案」についてのお話をいただきます。また、次年度に関する多くの案内も入ってきています。「地区チームラーニングセミナー」の案内については淡路ガバナーから説明をいただきます。

「北区 IM」の登録も迫っております。多数の出席を願います。

◇幹事からの報告・連絡等

佐々木幹事より「北区 IM」出席について指示あります。よろしく申し上げます。

◇各委員会より

・次期役員構成について、一関会長エレクトより以下の案が示された。

○会長 一関謙      ○副会長 佐々木松彦      ○幹事 熊谷清敏      ○管理運営委員長  
佐々木徹      ○会員拡大委員長 菅原全      ○公共イメージ広報委員長 沢井大輔  
○奉仕プロジェクト委員長 信田智彦      ○ロータリー財団委員長 鈴木明彦  
○SAA 菅原進      ○会計 小池和義      ○副幹事 三浦将人

・地区チームラーニングセミナーについて、淡路ガバナーからの説明

昨年は「地区リーダー・サブリーダー会議」として開催した。内容は次年度のリーダーに RI のテーマと会長の方針を理解していただくこと。委員長と次年度委員長の引継ぎなども行っている。出席義務者はガバナーエレクトから委嘱状が届いた方である。

・2540 地区の会員数について、淡路ガバナーからの強い要請

RI が地区構成を実施するにあたり、会員増強の計画書を期限付きにて提出を求められている。「貴地区は他との併合を進めているか？」との内容も含まれている。特に 1200 名を切る地区には厳しい。こういった対応を求められているのは国内では当地区のみ。2月23日中区 IM、3月23日南区 IM、同30日が北区 IM。この共通テーマは「会員の増強・維持」。昨年7月、当クラブは31名だった。現在30名。是非とも7月プラス1、32名を達成いただきたい。2540地区は12月末で1080名。1200名を下回る地区には厳しい対応を迫られるが、取り敢えず「1100名」への復帰を目指したい。

◇ニコニコ

- ・一関会員：18日（日）に最終の RI 研修に出席しました。卒業できました。
- ・熊谷会員：初の例会進行役、緊張しました。

---

事務局：秋田県潟上市昭和豊川竜毛字山ノ下1-1 昭和総合開発株式会社 内  
(ブルーメッセあきた 道の駅しょうわ)

幹 事：佐々木徹 E-mail [t-sasaki@mutsumi-ken.co.jp](mailto:t-sasaki@mutsumi-ken.co.jp)